

地域の皆様へ 「焼き餅」づくり



J Aあきた白神女性部二ツ井支部富根地区(山田百五子地区長)は2月8日、ブナの森ふれあい伝承館で焼き餅作りを行いました。

当日は女性部員約20名が参加し、部員の大高ツサ子さんを講師に、おいしい作り方を教わりながら作業をしました。今年で5回目を数え、女性部員たちは慣れた手つきで焼き餅を作って

いきました。できあがった焼き餅は、富根地区内のお年寄りのお宅へ女性部員が配り、住民の方から大変喜ばれました。

参加した女性部員からは「毎年焼き餅を作るようになり、地域の人達が楽しみにしているイベントになってきました。このような活動を通してコミュニケーションを深め、地域の皆様に喜ばれる女性部活動をどんどん進めていきたいです。」と話してくれました。餅作りの後は、持参した女性部自慢の料理を食べながら、今後の活動について部員同士で意見交換を行いました。



→中にはあんこがたっぷり入っています!



→今後の活動についても話し合いました。

「いなほの里」へ タオルの寄贈

J A助け合いグループたんぼほ会と女性部二ツ井支部が協力して各家で余ったタオルを集め、いなほの里へタオル約160枚を寄贈しました。

寄贈式には藤田会長と工藤支部長の2名が訪れ、たんぼほ会の藤田会長は「みなさんの元気な姿を見ることができ、とても嬉しいです。寒い日が続いてい



↑挨拶をする藤田会長(右)と工藤支部長(左)

↓利用者の方々からも大変喜ばれました



ますが風邪などをひかないように健康管理に気をつけてください。来年もまた元気な姿で会いましょう」と話して手渡ししました。また、利用者からはお手玉作りや料理教室なども一緒に開催してみたいといった要望が聞かれ、藤田会長は「リクエストがあればどんどん応えていきたいと思えます。今回のように女性部と協力して、皆さんが楽しめる手助けをしていきたいです」と話してくれました。